

# 第10回 Thiel法固定遺体による麻酔ワークショップ を開催しました



8月4・5日に当講座主催でThiel法固定遺体を用いた神経ブロックワークショップを行いました。新築の講義棟を使用し、素晴らしい環境で開催することができました。

実習は上肢・下肢・体幹部に分け、それぞれ系統講義・生体での超音波実習および献体での穿刺を行いました。外部講師として関西医科大学から吉田敬之先生、北海道大学から田中暢洋先生、相川勝洋先生、糸洲佑介先生に来ていただき、吉田先生・田中先生には講義をしていただきました。実際の臨床で欠かせない内容ばかりで、参加者は非常に熱心に聴いていました。

Thiel法固定遺体は生体に近い感触で針の穿刺を行うことができ、参加者はインストラクターからアドバイスを貰いながら超音波ガイド下神経ブロックのスキルアップに取り組みました。

解剖学教室および富士フィルムメディカルにご協力いただき、このような大変貴重なワークショップを今年も開催することができました。実際の臨床に活かせるよう、これからも熱意を持って取り組んで行きたいと思っております。